

大網ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin



- クラブ創立：2000年1月13日
- 例会日：第1・第3水曜日（12：30～13：30）
- 例会場：中部コミュニティセンター
TEL0475-73-3337 FAX73-4360
- 事務所：〒299-3251
大網白里市大網450-6 ユアサビル2階
TEL0475-70-0200 FAX70-0220
- 会長：高野 祐二 幹事：板倉 孝雄
- 広報・公共イメージ向上委員会
委員長 齊藤 幸男・会報担当 石田 英世



2021年6月2日(水)

第22巻第20

通巻第963

http://www.oamirotary.com
E-mail rc@oamirotary.com

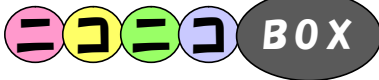


点 鐘 会長 高野 祐二
唱 和 四つのテスト
ソング 奉仕の理想
会長挨拶 会長 高野 祐二
幹事報告 幹事 板倉 孝雄

プログラム

- ①奨学金授与式 ニルシカ 様
- ②6月誕生日祝い 安原 晃一 会員
- ③卓話

「日本のロータリー100周年を祝う会」
配信動画 視聴



吉原 久男 会員

ひまわりの種まき、無事終了しましたのでニコニコです。

| 例会日 | 5月26日 | 5月12日 |
|-----|-------|-------|
| 会員数 | 30 | 30 |
| 出席 | 14 | 18 |
| 欠席 | 16 | 12 |
| MU | 0 | 0 |
| 免除 | 0 | 4 |
| 出席率 | 46.67 | 73.33 |

会長挨拶

高野 祐二 会長



皆様こんにちは。私の会長職も残すところわずかとなりました。肩の荷もだいぶ取れてまいりました。気を抜かないように最後まで頑張っていきたいと思います。

以前コロナ禍の状況はあまり改善されていませんが、他の地域では、ワクチンの接種も徐々に増えてきております。大網白里市におきましては未だ一般の高齢者には接種できていない現状でございます。一日も早いワクチン接種が始まることを切望いたします。但し、

ワクチン接種をしたからと云っても、行動には充分配慮していただきたいと思っております。

本日は、5月21日に行われました新旧の会長幹事会での報告をさせていただきます。まず始めに三枝ガバナー補佐の挨拶がありました。例年ですと各クラブに出向いて挨拶をするのですが、こういう時なので今年度はこの場をお借りして皆様にお礼を申し上げます。とのことでした。次年度の引継ぎ事項では、今年度の会計報告で次年度から地区予算にガバナー補佐費が計上されます。今まで第7グループでは、各クラブが4万円をガバナー補佐費として支出していましたが次年度からいったん白紙となります。ガバナー補佐費が地区予算化されましたので、繰越金については今回で精算することとなり、各クラブに返金するということになりました。各クラブの連絡事項では、東金ロータリークラブの岡本会長から、明るい話として高橋会員の千葉学芸高校が、高校野球千葉県春季大会にて優勝したとの報告がありました。夏の甲子園予選が楽しみになります。皆様も期待しましょう。最後に今年度の私が行っております寄付金活動、皆様宜しくお願いいたします。

卓話

会長エレクト研修セミナー配信動画 視聴



職業奉仕委員会活動方針
国際ロータリー第2790地区
2021-22年度
職業奉仕委員会 委員長 青木 忠茂 様 (船橋RC)

2021-2022年度地区職業奉仕委員会とロータリー情報委員会は研修リーダー宇佐見透パストガバナーの直轄で活動を行います。その目的は全ての活動が職業倫理の上に置かれるロータリーの基本理念を研鑽し、情報の発信によって奉仕の向上と発展を導くことにあると考えます。

1905年シカゴの荒れた社会環境から脱却するため、一業からひとり選ばれた良心を持つ先覚者により必然的に誕生したロータリーは、1906年に定めたクラブの目的「第1条 会員の業務上の利益を振興すること 第2条 社交クラブに伴う親睦その他望ましい事項を振興すること」に示されているように、会員間の親睦から湧き出る友情と信頼関係を基盤に活動する相互扶助のクラブでした。しかし、1907年ポール・ハリスは第3条に「シカゴ市の利益を増進し市民の中に誇りと忠誠心を普及すること」を加え、会員だけの互恵にとどまらない社会に奉仕する職業人のクラブに進歩させました。

先達はその過程で奉仕の理念を形成し続け、自己の生活手段を得るために利潤追求する職業が奉仕となる理念を築き上げました。亡き佐藤千壽パストガバナー(第2580地区)は「職業奉仕は実際に職業に携わる会員個人が自分の職場で実践すべき奉仕の責任・義務である」と説いています。

団体によるロータリー活動の推進に重きが置かれている現状で、原点をなおざりにすることなく社会構造、生活、ビジネススタイルの進化に伴う職業奉仕の研鑽を皆様と積めますよう願っています。



板倉幹事より

1. RLI (ロータリー・リーダーシップ研究会) パートⅡ・Ⅲ オンライン開催のご案内
 - Ⅱ 5月31日(月)9時から16時20分まで ZOOMにて
 - Ⅲ 前半 6月6日(土)13時から18時10分まで ZOOM
 - Ⅲ 後半 6月13日(日)13時から18時10分まで ZOOM
2. 寄付の報告 ロータリー財団 寄付ゼロクラブ あと1クラブ
当クラブは 36/82番目
米山記念奨学金 ご支援のお願い、平均寄付目標額は15,000円 あと少し
- 3 日本のロータリー100周年を祝う会 記念式典・祝賀会
オンライン視聴のご案内 5月25日 FAX案内済
YouTube オンライン配信
※ スリランカ情報 新型コロナ感染 5/19 3,623人感染 増加中
ワクチン接種 中国企業の協力 国民の1.5% 300,121人(2回目)

次回 **例会の開催予定 6月2日(水)12時半**
理事会の開催 6月2日(水)11時
 会場：中部コミュニティセンター予定

大網RC 6月例会予定

- ①6月 2日(水) → 通常例会 12:00~ 理事会11時~於中部CC
会場：中部コミュニティセンター
会食無し(※持ち帰り弁当にて対応します。)
例会案内
 1. 奨学金授与式 ニルシカ様
 2. 6月誕生日祝い 安原 晃一 会員
 3. 卓話 「日本のロータリー100周年を祝う会 配信動画 視聴」
- ②6月16日(水) → 通常例会 12:00~
会場：中部コミュニティセンター
会食無し(※持ち帰り弁当にて対応します。)

卓話 高野会長、板倉幹事 御礼挨拶

- ③ 6月30日(水) → 新旧引継ぎ例会 18:00~ 閉会20:00
会場：居酒屋 はせ川 TEL 0475-77-6346
会費：3,000円(記念品代含む) ※当日集金
会食無し(※持ち帰り弁当にて対応します。)
※例会終了後会場に残る方は、間隔をあけた席の配置など、感染対策を十分考慮の上お願い致します。
※送迎バス有り



管理運営統括委員会 活動方針
 国際ロータリー第2790地区
 2021-22年度
 管理運営統括委員会 統括委員長 中村 俊人様 (柏東RC)

2021-22年度の管理運営統括委員会は、クラブ奉仕・会員基盤向上委員会、広報・公共イメージ向上委員会とロータリー研修委員会・RLI推進委員会、フェローシップ委員会との五委員会に於いて構成され活動を致します。

20-21年度はコロナ禍の中に於いて地区委員会活動に制限をされてまいりましたが、21-22梶原年度に於いても各委員会のそれぞれの活動に加え、管理運営統括委員会の5委員会による連携を取りながら活動をも実施したいと考えております。この大変な中で、いかに会員の退会防止及び会員増強への対策をとり、クラブの会員基盤につなげるか、またフェローシップ委員会に於ける親睦を通じての仲間づくりに積極的に取り入れるかが、地区内各クラブへの活性化に大きな投げかけになると考えられます。

また、第2790地区として世界ポリオデーに合わせた試みも企画されておりますが、広報公共イメージ委員会により、その活動等を様々な方法を用いながら広報活動に取り組みたいと考えております。地区内の活動に於きまして、ロータリー研修委員会や職業奉仕委員会、またロータリー情報委員会との連携を取り合い、仲間作りや、また各グループ内の交流や研修など新しい試み等も取り入れた中、今後の地区の更なる活性化に繋げられるようサポートしたいと考えております。ロータリアンとして大切な奉仕活動の楽しさや活動の大切さを伝え、ロータリーについて多くの事を学ぶ機会でもあるRLIには、是非ともご参加頂き、ロータリアンには大切な「**ロータリーの目的**」や「**行動規範**」等も含め、お互いこの活動を習得し合い、御確認頂く事を願っております。



クラブ奉仕、会員基盤向上委員会 活動方針
 国際ロータリー第2790地区
 2021-22年度
 クラブ奉仕、会員基盤向上委員会 委員長 高橋 昌宏様 (千葉RC)

I、ロータリー会員維持について

コロナ禍、感染拡大により、再度の緊急事態宣言下の中で、社会経済活動は、厳しい企業運営を強いられ、各クラブ毎に休会や退会が話題になる様になりました。21-22年度は、コロナ禍の終息とオリンピックの無事開催により、会員相互に新たな事業活動が活性化され、会員拡大・維持に繋がるようにしましょう。今年度の国際ロータリー会長のシエカール・メータ会長は、奉仕の精神を解り易く自分がこの地球上に占める空間に対して支払う家賃であると言われております。その活動を、測定・持続可能にし、会員の参加意欲を引き出す事をテーマにされています。大きな成果をもたらすには、会員基盤の向上と維持が必要です。過去17年間世界の会員数は、120万人と横ばいのままです。今年度は、130万人まで増やすという強いメッセージを発信されました。

【活動の要点】

- ①各クラブのカウンセラーグループによる相談受付。紹介者によるフォロー。
- ②各クラブを横断した親睦(同好会)奉仕活動の推進をしております。
- ③ロータリークラブ会員間に社会経済活動の支援策を考える。
 - ・クラブ・グループ・地区内に於けるロータリアン企業同士の新たな事業取引紹介の企画。
 - ・SNSによる各会員企業の事業紹介による事業取引の推進

II、会員増強

各クラブは、CLPによる短期方針が設定されますが、毎年度、会員増強・維持委員会メンバーが変わります。会員増強が、継続した基盤増強活動になるように、クラブ役員が主体となり会員増強・維持に努めましょう。一人の会員には、多くの取引先、友人知人がいます。また共通の知人もいます。クラブ内で協力し年度を積み重ねる度に、会員増強の継続と向上をはかりましょう。

【活動の要点】

- ①クラブの『会員候補者名簿』を作成し、継続した候補者にアプローチをする。そして新たな候補者の選出をする。会員とクラブ内の知人、友人、取引先等を通じて、勧誘活動を具体的に取組み、成果を上げる。
- ②全員が、会員増強活動に参加しましょう?『ロータリー奉仕活動が好きですか?』『仲間に勧めたくなる』という想いをお持ちですか?『そうなる為には何が必要ですか?』『積極的にロータリーの奉仕活動に参加しよう。参加する事でロータリーへの理解が深まる』『自クラブの特徴も理解できる』
- ③『今年度の会員増強の具体的な目標、純増数・女性会員数』等を明確にする。



広報・公共イメージ向上委員会活動方針
 国際ロータリー第2790地区
 2021-22年度 広報・公共イメージ向上委員会
 委員長 日暮 幸信様 (松戸RC)

ロータリーの公共イメージとは、私たち自身がロータリーをどう考えるかだけでなく外部の人々がロータリーについてどう感じるのかも含まれます。

ロータリーという名前を知ってもらうことはもちろん大切な事ですが、それだけでは充分ではありません。ロータリーとは何か、ロータリーはどのような団体なのかなど、どのように伝えるかは大変重要です。新聞やテレビといったメディアはもちろんHP、SNSといったツールを使い、クラブのイメージアップにつながる活動や活気あるクラブの様子を、積極的に地域社会に発信して行きましょう。広報・公共イメージ向上委員会として

- ①世界ポリオデーにあわせた広報活動について・2790地区のイベントとして、10月24日に行なわれる予定の「成田山新勝寺におけるポリオ根絶祈願と新型コロナウイルス沈静化祈願」について関係各委員会とも協力して地区の内外を問わず広く広報に努める。

5/22(土)開催 子ども食堂

大越会員より

今年度初の子ども食堂が無事終了しました。
ドライブスルー方式という初めての試みでしたが盛況のうち終了しました。
会員の皆様のご協力、感謝申し上げます。



②HP、SNSを使った広報について

- ・地区HPの活用による情報共有・SNSを利用した広報活動の促進
- ・SSL化の検討・HPの更新・スマホ対応を推奨・地区内各クラブのHP
- ・SNSの活用方法や事例紹介など

① MY ROTARYの登録と活用

- ・ブランドリソースセンターの素材などの活用を推奨
- クラブ奉仕・会員増強・基盤向上委員会やフェロシップ親睦活動委員会とも連携して活動して参りますので一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。



奉仕プロジェクト統括委員会活動方針
国際ロータリー第2790地区
2021-22年度 奉仕プロジェクト統括委員会
委員長 猫田 岳治 様 (柏南RC)

我々は皆ロータリアンです。その前に社会人であり、日本人でもあります。日本には古くから日常五心というものが大切にされてまいりました。「はい、と言う素直な心。すいません、と言う反省の心。ありがとう、と言う感謝の心。おかげさま、と言う謙虚な心。私がやります、と言う奉仕の心。」これらの心持はどれをとっても特別なものではありませんが、年齢や社会的地位の変化で失われる部分があるのも事実です。ロータリアンである我々はまさにこれらの基本的な心持を自身の所属するクラブでの活動を通して取り戻すことができるのではないのでしょうか。特に奉仕の心は、今の世の中便利になっていて、どこかで誰かがうまくやってくれて、廻っていることが多くあります。そのことに慣れてしまって、「きっと、誰かがうまくやってくれる。」と思いつくことも多くあるのではないのでしょうか。「誰かがやるだろう」ということは、誰もやらないということを知りなさい。」とマザー・テレサは言ったといひます。つまり、「**気付いたあなたがやりなさい。**」ということです。コロナ禍で自身の周りにある、解決出来たら世の中のためになる問題に少なからず出会うことでしょう。その時です、日常五心の「私がやります、と言う奉仕の心」が発動するときです。独りでは難しいことも、クラブの仲間となら出来るかもしれません。資金の問題も地区補助金というものもあります。「気付いたあなた」を共助できるプログラムがロータリーには準備されています。どうぞ、皆様の「奉仕の心」をロータリーで実現してください！



社会奉仕委員会活動方針
国際ロータリー第2790地区
2021-22年度 社会奉仕委員会
委員長 吉田 朋令 様 (柏西RC)

2021~22年度2790地区会長エレクトの皆様、2021~22年度社会奉仕委員長を務めさせていただきます、柏西RCの吉田朋令と申します。2021~22年度シェカール・メータRI会長のテーマは「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」です。それを受けまして梶原ガバナーエレクトの地区スローガンは「Love Other Spirit」 “繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて”を發表されました。

当委員会は国際奉仕委員会と連携して、各クラブの主体性ある奉仕プロジェクトをサポートし、必要な情報をタイムリーに発信していくことがその使命と考えております。

現在2790地区はイコール千葉県単体そのまま地区として活動しており、県内での地域性や文化を反映した奉仕活動が多く見受けられますが、将来的には、RI全体の組織や地域割りなどが変わる可能性は十分あります。そのような状況の中で社会奉仕(プロジェクト)も、時代や地域に呼応した適応力を持ちながら本質を見極め、「変えていかなくてはならないこと」と「変えてはならないこと」があると考えます。具体的には次のような活動指針を掲げました。

1. 奉仕プロジェクト統括委員会主催のセミナーや研修会等を通じ、各クラブへの情報発信を行い、奉仕プロジェクトの推進及びサポートを行う。
 2. 財団委員会と連携して、各クラブの地区補助金の積極的な活用を推進し、社会奉仕を通してのクラブの活性化を促す。
 3. 各クラブでの社会奉仕活動の情報を集約し、地区全体でその情報を共有出来る仕組みを作る。
- また今年度の大きな事業として10月24日の世界ポリオディに、成田山新勝寺において、広報・公共イメージ向上委員会との共催で、ポリオ根絶祈願と新型コロナウイルス蔓延鎮静化祈願のイベントを行う予定です。各クラブで今後いろいろな社会奉仕活動を行う際に、ご相談やご質問等ございましたら、お気軽にご連絡ください。一年間、よろしくお願い申し上げます。



国際ロータリー第2790地区
2021-22年度国際奉仕委員会
委員長 藤本 行宣 様 (我孫子RC)

本日の会長エレクト研修セミナーは、新型コロナウイルス感染拡大防止策の一環として、初のYouTube配信にて開催されます。2021-2022年度シェカール・メータ国際ロータリー会長は、次期地区ガバナーに向けて「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」をテーマとして發表されました。これを受けて、2021-2022年度梶原 等ガバナーは “繋ごう次世代へ 夢ある未来に向けて”を当地区スローガンとして掲げられました。これらを踏まえ、当地区国際奉仕委員会としては、国際奉仕活動を計画・実施していないクラブには、国際奉仕活動の必要性を認識して頂くために、すでに実績のあるクラブの国際奉仕活動をモデルケースとして取り上げ、具体的に伝播する啓蒙活動を実施します。またロータリー財団委員会と緊密に連携を図り、ロータリー財団グローバル補助金事業を利用し



た、国際奉仕活動の支援を各クラブへ積極的に推進して参ります。現在置かれている状況下では、従来のような国際奉仕活動を実施することが困難と存じますが、梶原等ガバナーのスローガンに則り、次世代ロータリアンへ奉仕活動の必要性をコミュニケーション致します。



国際ロータリー第2790地区
2021-22年度 青少年奉仕統括委員会
統括委員長 嘉規 洋 様 (船橋西RC)

青少年奉仕とは、青少年や若い世代の社会人がリーダーシップ能力を伸ばせるよう支援することです。この目的を達成するために、青少年奉仕統括委員会には、インターアクト委員会、ローターアクト委員会、青少年交換委員会、RYLA 委員会、青少年奉仕・地区学友会委員会の5つの委員会が所属しています。昨年来のコロナウイルス感染拡大防止の影響で、活動の自粛、事業の中止、渡航の停止により、青少年奉仕活動は、大きく制約を受け、計画した活動が出来ない状況が続いています。これからの状況が続くことを想定し、活動の仕方を工夫しながら、青少年奉仕を実施することが重要です。例えば、最近浸透してきたオンラインによる会議システムでは、多くの人が場所の制約を受けずに簡単に繋がる事が出来る様になりました。青少年奉仕統括委員会は委員会同士が互いに連携し、このような様々なツールを利用して、コロナ禍における安心・安全な青少年奉仕活動を考案し実践していきます。青少年奉仕は、未来のロータリアンを育成する場でもあり、ロータリーにとって、とても大切なプログラムのひとつです。クラブ会長様におかれましては、一人でも多くのロータリアンが青少年奉仕の機会に関われるようご配慮頂き、地区の青少年奉仕活動を盛り上げて頂ければ幸いです。一年間、どうぞ宜しくお願いします。



国際ロータリー第2790地区
2021-22年度 ロータリー財団統括委員会
統括部門 委員長 寺嶋 哲生 様 (柏RC)

ロータリーの目的は、「奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」にあります。初代事務総長・チェスリーペリーは、この「奉仕の理念」を「Thoughtfulness of and helpfulness to others」、即ち「他人を思いやり、他人の助けになること」と表現しております。「他人の助けになる」為に、「ロータリー財団の父・アーチクラフ」が、「世界で良い事をする」為に設立したのが現在の「ロータリー財団」です。世界中のロータリアンが、「世界で良い事をする」為に拠出した寄付金が、ロータリー財団の資金です。皆様も、世界中のロータリアンが、「他人を思いやり、他人の助けになる」為に「何か良い事」を為す。是非その為の資金をご寄付頂き、合わせて、世界中のロータリアンの善意の助力を得て、皆様の暮らす地域社会と国際社会の為に、「何か良い事」を実践して頂きたい。

2790 地区ロータリー財団委員会は、そんな皆様の活動のお手伝いをさせていただきます。皆様の充実したロータリー人生に幾許かでもお役に立てるよう、私達地区財団委員会は努力致す所存です。



国際ロータリー第2790地区
2021-22年度 財団資金管理・寄付推進委員会
委員長 平野 伸一 様 (成田コスモポリタンRC)

財団資金管理・寄付推進小委員会委員長の大役を仰せつかりました成田コスモポリタンRC所属の平野伸一と申します。若輩者ですが1年間何卒宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団への寄付である年次基金、ポリオプラス、恒久基金、その他基金はロータリーの活動の為に有効に使われますが、中でも年次基金は財団による運用ののち、シェアシステムにより半分が地区財団活動資金として地区に配分され、皆様の奉仕プロジェクトの補助金として活用されています。当地区では活動資金の主な財源である年次基金に会員1人当り150ドルの寄付を、ポリオ根絶が達成されるまでは他のすべてのプログラムより優先される国際ロータリーの特別プログラムである「ポリオプラス」へ30ドルの寄付を、日本中の会員と同じく当地区の会員の皆様をお願いしています。

年次基金への寄付は、皆様に申請いただける地区補助金やグローバル補助金等の原資となっております。是非、補助金申請をしていただき、各クラブの活性化にお役立ていただきたく存じます。

会員1人当たりの寄付金額について、残念ながら当地区は関東地区において最下位付近に低迷し続けており、ここ数年当地区の課題となっております。具体的には、年次基金一人当たり150ドル以上が指標となります。各クラブの財団委員長におかれましては、当委員会から全クラブに向けて毎月1回配信しておりますMCR(月次寄付レポート)にて、ご自身のクラブの年次基金一人あたりの金額をご確認いただければ幸いです。

新型コロナウイルスにより当地区にも再三緊急事態宣言が発令されております。日本経済全体が深刻な打撃を受けている現状からしますと、次年度の寄付総額は例年より低くなる事が予想されます。窮状にあるロータリアンの皆様には心からお見舞い申し上げますとともに、寄付が出来るロータリアンの皆様には例年よりも少々多めのご寄付を何卒宜しくお願い致します。